県総体・新人大会における救護に関する事項

（作成：香中研養護部会・令和５年６月改正）

香川県中学校体育連盟資料より抜粋

**◎役員の勤務態様について**

・大会日が土日の場合：週休日の振替を行わなければならない。

・大会日が休日の場合：代休日を指定することができる。

平成３１年４月１日

県総体・県新人における役員の勤務態様について

　香川県中学校体育連盟

役員と引率（部活動特勤をとる先生（３６００円）の差が大きいことの是正が今回の発端となった。

従前は、総体等の業務への従事は職免であったものが県教委との協議により公務となった。このことにより、役員等の勤務は以下のようになった。

1. 引率業務に携わる教員：公務扱いで勤務時間の割振りは無し。

ただし、部活動特勤手当により費用弁償を行う。

（部活特勤：２時間1900円、３時間以上2700円、４時間以上3600円）

1. 役員業務に携わる教員：公務扱いで勤務時間を割振り、旅費別途の出張命令を行う。

①②の勤務内容に対する服務上の取り扱いについては、2009年7月の県教委の指導により上記の

とおりとなった。そのことにより、旅費別途の出張扱いとなった場合の旅費（勤務校～会場までの往復距離㎞×20円）は、主催者側（中体連）から支払われる。

　そして、何より役員業務が公務と認められたため、役員業務中の事故や怪我は公務災害の対象となる。

　さらに、大会開催日が土日の場合は、校長は、前8週から後16週以内に週休日の振替を行わなければならない。また、休日の場合は、後16週内に代休日を指定することができる。振替後の週休日及び代休日に部活動の指導を行えば部活特勤手当の請求が可能となる。

**◎インフルエンザ・コロナ等、感染症に関する県中体連の対応について**

〈平成２２年４月　香川県中学校体育連盟の見解〉

　インフルエンザやコロナ等の感染症による学級閉鎖や学校閉鎖は、感染経路を断つため学校保健

安全法に基づく学校としての対応である。したがって、インフルエンザやコロナ等の感染症の感染防止の観点から、学級閉鎖等の対策が講じられている対象生徒の大会参加は認めない。

　（大会：県中体連が主催する大会）

〈全競技部に共通する　香川県中学校体育連盟の救済措置〉

大会申込み以降に発生した感染症等による不測の事態に対し、以下の項目を認めることとする。

1. 登録メンバーの変更（ただし、当該部活動に所属している部員であること）
2. 各競技部の申合せ事項（見解を覆さない範囲での申合せ事項について協議する。）

各学校においては、学級閉鎖や学校閉鎖の意味を十分に理解するとともに、選手や保護者の心情を十分考慮し、県中体連各競技部が認める救済措置を活用する等、適切な対応をする。

**◎救護の委嘱について**

・６月頃各学校長宛に委嘱状が県中体連事務局より発送される。これは、その学校で競技に携わる先生方全員をまとめたものであり、**養護教諭個人宛のものは届かない。**ただし、**担当者の追加や訂正がある場合のみ、追加訂正役員委嘱状が届く。**

・一括の委嘱とは別に、各競技部長から時間や場所についての連絡がある。事前（１週間前程度）になっても競技部長から連絡がない場合は、各地区中体連事務局に申し出る。

**◎委嘱の時間について**

・文書には**9：00～16：00と明記**されている。

※養護教諭への委嘱時間を超えてしまい、勤務できない場合には、その競技部において救

　護担当教員を当てる。

**◎救護担当者の変更手順について**

【大会まで期日がある場合】

　　変更を希望する養護教諭（所属校長了承済み）⇒各地区中体連担当養護教諭⇒各地区中体連事務局⇒県中体連⇒競技部長へ連絡⇒競技部長より個別の役員委嘱状再発送

【大会まで期日がない場合】

　　変更を希望する養護教諭（所属校長了承済み）⇒競技部長へ連絡⇒競技部長より個別の役員委嘱状再発送　　　※各地区中体連事務局にも変更した連絡を入れる。

**◎大会運営における気象警報発令時の対処について・・・競技部長から連絡がある**

・気象に関する警報が発令されている場合：会場と競技日程を朝６時に決定後、連絡

・大会開始後警報が発令された場合：中断・順延するかどうか協議後、周知

・雨天時における屋外競技の順延の場合：順延日程・会場を朝６時に会場にて判断後、連絡

**◎救護内容について**

**１　救護の範囲**：応急処置までとし、病院までの移送は引率者または保護者が行う。

各競技養護教諭担当者への要望事項及び注意事項（令和２年３月中体連作成）を参考にする。

**２　熱中症対策**・・・総合体育大会時

1. ポカリスウェット（1.5ℓ）を1日6本、オーエスワン3本各競技に支給し、緊急時の熱中症対策にあてる。
2. 保冷のための折りたたみ式クーラーボックスを各競技部に支給している。（22年度大塚製薬寄贈）

　　　・各競技部で保管し、毎年使用する。

　　　・保冷剤等は各競技部で準備する。